

反人種差別イニシアティブの取り組みーウェブサイト内容

反人種差別イニシアティブの概要

この取り組みについて

BC州は、体系的な人種差別、憎悪、差別に取り組み、人種、肌の色、信仰に関係なく、治安維持、ヘルスケアおよび教育といったセクターを近代化するための反人種差別データ法により、州をすべての人にとって、より公平で包摂的で歓迎するための重要なマニフェスト・イニシアティブを導入しています。

ジョン・ホーガン首相は、反人種差別イニシアティブ議会書記官であるラチナ・シン氏に以下のことにより、差別を対処し、BC州をすべての人にとって、より公平で、包摂的で、歓迎的な州にするように命じました。

- BC州の新しい人権委員、先住民の指導者、利害関係者と協力して、体系的な差別を減らし、治安維持、ヘルスケア、教育といったセクターの近代化に不可欠な反人種差別データ法への道を開くのに役立つ法案を導入すること。

反人種差別データ法

反人種差別のデータ収集とは、ギャップや障壁が存在する場所をより適切に特定することであり、コミュニティにより良いサービスを提供できることです。

[この取り組みに関する詳細を知る](#)

関連イニシアティブ

アフリカ系の人々のための国際的な10年(IDPAD)

ブリティッシュコロンビア州政府は、反黒人種差別と闘い、アフリカ系の人々のための国際的な10年を宣言することに尽力しています。宣言は、コミュニティのための具体的な解決策を伴う必要があります。IDPAD および参加方法に関する詳細を知る。

[この取り組みに関する詳細を知る](#)

プロジェクト指導者



ラチナ・シン氏

反人種差別イニシアティブ議会書記官

ラチナ・シン氏は、2017年5月にサリー・グリーン・ティンバーの MLA として当選し、2020年10月に再選。現在は、反人種差別イニシアティブ議会書記官。

シン氏は、若い家族を持つ。彼女はドラッグおよびアルコールのカウンセラー、家庭内暴力に直面している女性のサポートワーカー、そして地域活動家として活躍してきた。

反人種差別データ法

BC州人種差別データ法の形成をお手伝いください。

体系的人種差別は、政府の政策やプログラムを含め、至る所に存在します。そのため、すべてのブリティッシュコロンビア州民が政府のサービスを公平に利用できるようにするために、より良い情報が必要なのです。

この公衆の協議は、存在するギャップをより適切に特定し、より包括的な州を作成するのに役立ちます。

取り組みのタイムライン：調査は、2021年11月30日まで実施。

[経験調査に回答する](#)

私たちは、体系的人種差別が政策やプログラムに存在し、これが人々や地域社会に悪影響を及ぼしていることを知っています。この法案は、サービスが公平に提供されることを保証し、コミュニティが自分たちのためにより良い主張をすることを可能にします。

そのため、ジョン・ホーガン首相は、反人種差別イニシアティブの議会書記官であるラチナ・シン氏に差別に対処し、ブリティッシュコロンビア州をすべての人にとってより公平で、包括的で、歓迎的な州とするために以下のことを行うよう命じました。

- BC州の新しい人権委員、先住民の指導者、利害関係者と協力して、体系的な差別を減らし、治安維持、医療、教育などのセクターの近代化に不可欠な反人種差別データ法の道を開くのに役立つ法律を導入すること。

反人種差別データ法は、ギャップや障壁が存在する場所をより適切に特定することを目的としているため、コミュニティにより良いサービスを提供できます。

利害関係者と一般市民の取り組みは国会議員長官が先導しており、2020年後半に発表された2つの主要な報告書の調査結果と推奨事項に基づいて構築されています。

- [イン・プレーン・サイト：BC州ヘルスケアにおける先住民特有の人種差別と差別への取り組み](#)
- [ブリティッシュコロンビア州の細分化された人口統計データ収集：祖母の視点](#)

あなたの経験を共有する

政府のサービスを利用する人々が直面している障壁を打ち破り、ギャップを特定し、より良い支援を提供するには、細分化されたデータが必要です。BC州のコミュニティからの経験の多様性を反映するデータと情報は、より包括的で公平な州を作るのに役立ちます。

[経験調査に回答する](#)

コミュニティ協議を主催する

あなたは組織、コミュニティグループ、または協会の方ですか？反人種差別データ法について共有するための貴重なアドバイスを持っているメンバーをご存じですか？あなたはあなた自身の協議を主催するための助成金を受領対象の可能性ががあります。

[詳細を得る](#)

次のステップ

公衆協議からのフィードバックは、政府がすべてのブリティッシュコロンビア州民にとってより安全で、より包括的な州を作るのに役立つ法律や政策を導入し、修正するのに役立ちます。フィードバックの概要は、この Web サイトで閲覧できます。

取り組みのタイムライン

命令

ジョン・ホーガン首相は、反人種差別イニシアティブの議会書記官であるラチナ・シン氏に、BC州の人種差別に取り組むためよう命じました。委任状の一部として、政府は、体系的な差別を減らし、反人種差別データ立法への道を開く新しい立法を導入することになっています。この法律は、治安維持、医療、教育などのセクターの近代化に役立ちます。

初期作業

私たちがサービスを提供するコミュニティのニーズに対して慎重な方法で政府がデータを収集する方法について、人権委員会事務局から意見を受け取りました。

協議を選択する

シン氏は、ファースト・ネーション・リーダーシップ・カウンシル、現代条約同盟の8人のメンバー、メティス・ネーション BC およびアボリジニ友好センターのための BC 協会を招待し、取り組みと協力の機会について話し合いました。

取り組みに関するウェブサイトの立ち上げ

反人種差別イニシアティブの取り組みに関するウェブサイトは、個人がサインアップして最新情報を受け取ることができるように立ち上げられました。

コミュニティ・ミーティング

2021年4月と5月、シン氏は、先住民のリーダーシップを代表する10の主要なパートナーや組織、および州を通して反人種差別イニシアティブをサポートするレジリエンス BC 反人種差別ネットワークおよび他の分野を通じて政府と協力する黒人およびその他の人種差別化されたコミュニティメンバーが率いる諮問委員会や組織と会いました。[聞いたことに関する報告書を読む。](#)

反人種差別データ法公衆取り組み

私たちの利害関係者と先住民の指導者のアドバイスに基づいて、州は反人種差別データ法に関するより広範な公的関与を開始しました。

コミュニティ資金情報

取り組みのプロセスについて

州は、反人種差別データ法の策定について、多様な民族文化的および人種差別化されたコミュニティからの意見を求めています。

メンバーとの話し合いの主催を希望するコミュニティをサポートするために、コミュニティがこの取り組みに関するチームと協力して協議を行うために、最大50,000ドルの助成金が利用可能になりました。

申請は、2021年9月30日まで、または助成金が完全に割り当てられるまでのいずれか早い方まで実行されます。

コミュニティのパートナーや組織は、このページから資金を申請でき、成功した場合は、州と協力してコミュニティの取り組みセッションを実施するための助成金が付与されます。

合格者は、取り組みに関するスペシャリストと協力して、コミュニティとの取り組みに関する活動を準備、実行、報告します。

資金

最大50,000ドルの資金が、民族文化的および人種化されたコミュニティ組織がコミュニティで取り組みに関するセッションを実施するために利用できるようになりました。資金は変動制で利用可能であり、ローリング・インテーク・プロセスで分配され、申請は受け付けた順に評価されます。申請書は、英語表記のみとなります。

[申請はこちらから](#)

申請条件

申請前に、用紙またはチェックリストを確認し、条件を完全に満たしているか確認してください。

報告条件

取り組みに関する主導者と協力して、資金の使用と取り組みに関するプロセスの結果について報告書を提出する必要があります。

これには以下が含まれます。：

- 参加者数、一般的な地理的位置、およびその他関連する人口統計データの詳細。
- 取り組みに関するプロセス全体の概要。
- 取り組みに関するセッション（または複数主催している場合はすべてのセッション）中に提供された質問への回答の提供。
- 提案予算に変更があった場合は、これらの変更について2~4個の箇条書きを提供。

助成金の使い方

助成金対象経費

対象となる費用は、取り組みに関するセッションの実施に必要な直接費用である必要があります。助成金受領者は、下記カテゴリーのうち1つ以上の項目に資金を費やすことができます。

- 次のようなイベントまたはワークショップに必要なもの：
 - ペン、紙、その他の道具
- 以下のような費用：
 - プロジェクトコーディネーターへの費用
 - 進行役への費用
 - ワークショップ料金
- 以下のような飲食代：
 - 参加者およびボランティアへの食費、ノンアルコール飲料代
- 以下のような謝礼金、経費、および契約費用：
 - 先住民およびその他の文化的長老
 - 進行役、後援者、文化人
 - 技術者
 - **注意事項**：利益相反に関しては事前に特定する必要があります
- 以下のようなマーケティングおよびコミュニケーション：
 - 新聞広告
 - グラフィックデザイン費
- 以下のような機材レンタル：
 - 照明、音響、オーディオ・ビジュアル
 - スポーツのための道具
- 以下のような COVID-19 プロトコール関連費：
 - 個人的予防具
 - オンラインでの主催費
 - デジタル内容作成
 - ビデオ技術に必要なもの
 - プログラム実施時の COVID-19 プロトコールによるその他の関連費用
- 交通機関が参加の障壁となる場合の交通費
- 会場レンタル
- ボランティアに関する経費

助成金非対象経費

次のカテゴリーのうち1つ以上の費用を賄うための助成金を求める申請は考慮されません。

- プロジェクトの実施に直接関係しない給与と料金
- 資本プロジェクト
- 主要機器の購入
- アルコール

- 以下のようなビジネス経費：
 - オフィススペース賃貸料
 - 公共料金、電話代、その他発生経費